



## 自分たちの手で自然を守る 11/11

美しい自然を守り続けようと、みどりの少年団の自然学習と清掃活動が白砂公園で実施され、第一小学校の4～6年生と保護者ら約350人が参加しました。児童らは、砂防林の役割やそれを守る同団の活動について学んだ後、公園内や砂丘に落ちているゴミを手分けして拾い集めました。

◀ ボイ捨てされた大量のペットボトルを拾う



## ふれあいで感じる貴重な命 11/11

J A 遠州夢咲などが主催する第25回ゆめさき畜産まつりが浜岡福祉会館で開かれ、市内外から約1万人が来場しました。畜産への理解を深めてもらおうと、夢咲牛などの試食や堆肥の無料配布、親子バター作り教室、牛やヤギの展示などが実施され、来場者は味覚や動物とのふれあいを楽しみました。

◀ 大きな牛に恐る恐る触れる



## みんなで楽しくぺったんこ 11/14

J A 遠州夢咲青年部浜岡支部による餅つき体験が、高松保育園で開かれ園児53人が参加しました。園児らは、同青年部員らと一緒に「そーれ」という掛け声に合わせてお餅をつきました。みかんやよもぎを使って彩ったつきたての餅をみんなで頬張り、「おいし〜」「見て見て、すごいのびるよ」と歓声を上げていました。

◀ 大人に手伝ってもらい重いきねで餅をつく



## 左馬助公展示館 1 万人達成 11/26

新野左馬助公展示館の来館者が1万人を達成しました。1万人目の来館者は、掛川市の西山口地区まちづくり協議会のメンバー36人で、柳澤市長と新野左馬助公顕彰会の西島昌和会長より、同協議会会長の大村哲久さんら3人へ記念品が手渡されました。大村さんは「予期せぬことでとてもラッキーだ」と喜びました。

◀ 1万人目の来館者となった大村さんら(右3人)